

令和5年度 羽咋小 校長室だより



ハマナス

5月 新緑の輝き号 R5. 5. 17 No. 3



5月スタート！全校集会で、任命式&目標の確認！

5月1日（月）に、5月の全校集会を行いました。

はじめに、前期学級代表と委員会委員長の任命式を行いました。学級代表は4年生以上の12名が、委員会委員長は10名が任命されました。学級代表は、学級生活をより充実したものにしていくために先頭に立ち、みんなをまとめていきます。また、委員会委員長は、学校生活全体をより快適なものにしていくために自覚と責任をもって、リーダーシップを発揮していきます。22名を代表して、6年中多さんと本吉さんが任命証を受け取り、力強く決意を語ってくれました。前期のリーダーの皆さん、よろしくお願いします。

次に、校長先生のお話では、5月の目標についてプレゼンを行いました。まず学習面では、羽咋小の学習スタイルである「探究パラダイス」の更なる充実を図るため、授業の導入で「考えたい！調べたい！」という意欲をもつ時間を「DREAM7」（夢のようなワクワクする7分間）、終末の「わかった！できた！」と学びを確かにする時間を「SMILE8」（笑顔になれる8分間）とネーミングし、ICTも効果的に活用しながら、学びを深めていくことを伝えました。また、初の試みとして「全校体育」にも取り組みます。号令に合わせて整列したり、行進したりすることで一体感を味わうとともに、緊急時等の避難をスムーズに行う訓練も兼ねています。全校で真剣に、集中して行動することで、心身の鍛練になると考えています。

また、昨年度同様、漢字検定にも挑戦することや、見守り隊の方々をお招きして「みんなで朝ラジし隊」を行うことも伝えました。地域の方々とのふれ合いの中で、朝の活動の活性化を図るとともに、礼儀・マナーなどを磨く機会にしたいと考えています。

新緑の5月、全校で、学習面と生活面の土台を作っていきます。

HAKUI DREAM,PRIDE,SMILE !
そろえる！「地に足付けて、土台作り！」

5月の「そろえる」

- ①探究パラダイス！「DREAM7」&「SMILE8」！
・「DREAM7で、学び方を決めたよ！」
・「SMILE8で、わかった！できた！」
- ②全校体育で、きちんと整列！
・「整列できたよ！」「並んで歩けたよ！」
- ③みんなで朝ラジし隊！
・「地域の方と楽しんだよ」「あいさつできたよ」

学ぶ喜び！つながる喜び！全校でファイト！





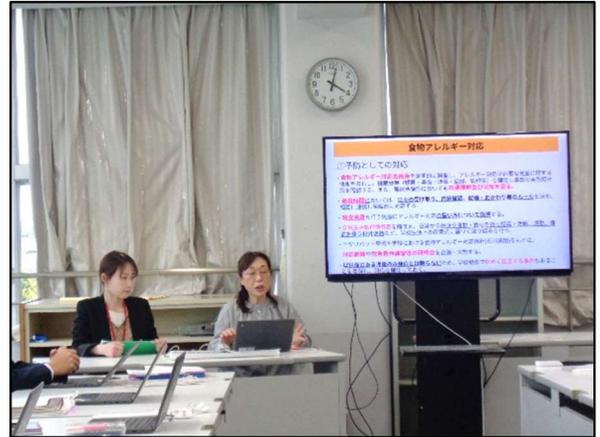
万一に備え、緊急時対応研修会！



5月1日（月）に、本校教職員対象に「緊急時対応研修会」が行われました。この研修会は、毎年年度初めのこの時期に、児童の命に関わる緊急事態についての初期対応を迅速・的確に行うために実施しているものです。

講師は柏田養護教諭と上田栄養教諭で、救急要請（119番通報）や食物アレルギー対応のポイントなどについて、スライドを活用して、分かりやすく説明がなされました。特に、近年は食物アレルギーが増加傾向にあり、エピペンの使い方については訓練用の器具を手にしなが、具体的に示し、教職員の納得が得られていました。

今回の研修を踏まえ、緊急時の対応を行うとともに、「危機管理マニュアル」の共通理解もより一層図り、児童の安全・安心な学校生活の維持に努めていきます。



「いのち」を守る！緊急時対応研修会！



縦割り掃除、いよいよスタート！



5月9日（火）より、今年度の縦割り掃除がスタートしました。

コロナ禍の影響もあり、久々の縦割りでの掃除となりましたが、各学年で協力して掃除を進めていました。1年生も雑巾掛けや机運びなどに汗を流し、それを見た上級生も自ら雑巾掛けをするなど、先頭に立ってきれいにしようという意気込みが感じられました。

今回から、全員が整列して始める際に心の中で唱えていた「も」「く」「ど」「う」のフレーズを、みんなで唱和する形に戻りました。放送の「今日は、『もくどう』の『も』を言います。黙々と黙ってすることで、思考力・判断力がつきます！」の後、「黙々と黙ってすることで、・・・」の元気な声が響きました。やはり、声を出すと気合いが入ります。



力を合わせて机も運ぶ！

今後も、異学年で力を合わせて、学校中をきれいにしていきたいと思います。



階段も協力してピカピカ！



手洗い場を磨く！



みんなで確認！反省会！



「～したい!」「できた!」という探究の学びを!

5月は、授業の導入で「考えたい!調べたい!」という意欲をもち、終末に「わかった!できた!」と学びを確かにする時間を大切にした「探究パラダイス」に全校で力を入れています。その際、ICTも効果的に活用しながら、学びを深めています。

参考となる実践事例は、職員終礼時などに紹介し、みんなで共有しています。やはり、自ら意欲的に、学び方も自己決定して取り組むと、知識・技能の面も思考力・判断力・表現力等の面も伸びていきます。また、「次は、こんなことを追究したい。やってみたい」という意欲も出てきます。

これまでに見られたたくさんのすてきな授業場面の中から、いくつか紹介します。



6年生! 進行, 説明, 板書も自分たちで!



6年生! 一人で, グループで, 学びを選択!



3年生! わり算の意味を, 操作で理解!



3年生! 「 $24 \div 4$ 」の問題作りで理解確認!



5年生! ペアで協力し, 英語のやりとり!



5年生! PCを活用し, 対話が弾む!



学校研究、本格スタート！単元デザインについて学ぶ！

5月8日（月）に、今年度最初の要請訪問を行いました。これは、石川県教育委員会中能登教育事務所の指導主事を要請し、授業力の向上や学校研究の充実などを図っていく目的で行う研修です。今回は、今年度から事務所の方で新しく始めた「単元デザインに関わる要請訪問」のスタイルで行いました。この要請訪問は、学校や個々の教員が単元を構想する力を高めるために企画された内容です。児童に教える指導内容を教科の大事なねらい、見方・考え方などから俯瞰して捉え、しっかりと計画・指導していくという不易の部分の研修となるため、全員が参加して行う研究全体会としました。

まず、提案授業を行う山岸研究主任が、デザインシート案を提示しました。本校の今年度の重点テーマ「いざ、GO TO THE TEPPEN！」にちなみ、山登りをイメージしたデザインシートで、4つのグループに分かれて「教科のねらい等をつかんでいるのか」「学び方を自分で選択しながら、個別や協働などの学習で深められるのか」「児童とともに、こんな学習をしていくのだというイメージがもてるものか」などの視点から、意見交換がなされました。その後、各グループの代表が話し合われた内容を発表し、全員で共有しました。

最後に、中能登教育事務所指導課長 布川かほる様から、「教科ならではの大事な本質の部分」を縦に深く見ること、また、様々な教科を横断して力を育むことの2つの視点を大切にしていってほしい」「対話力をつけるためにも、自ら意欲的に参加したくなる『共通の軸』をもつような単元デザインをめざしてほしい」などの指導助言をいただきました。

布川指導課長様、貴重なご助言をありがとうございました。「学習者主体の授業づくり」をめざし、その手段として「羽咋小スタイルの単元デザイン」をみんなで模索します。



「てっぺんシート」を提案する山岸研究主任！



協議を熱心に参観する布川指導課長！



子どもの視点で協議！



率直な意見が飛び交う！



グループの考えを交流！



「若プロ15」開幕！講師は教頭先生！



5月12日（金）に、若手教員（採用10年目までの教員）を対象とした「若手教員早期育成プログラム（通称：若プロ）」の校内研修会を行いました。これは、ベテラン教員の大量退職に伴い、本県で若手教員の数が年々増加している現状を踏まえ、ベテラン教員の豊かな知識や経験などをスムーズに継承していくために行われているものです。県教員総合研修センターによる校外研修と、各学校での校内研修の2本立てで実施していきます。

今回は、今年度の第1回の研修で、中山教頭先生がメンターとなって行われました。テーマは、「中山メソッド！最強授業風の作り方」という事で、児童の本音を引き出しながら授業を作っていく基本的な指導法についてプレゼンがなされました。若プロメンバーは、興味深そうに聞き入り、熱心にメモをとっていました。終了後は質疑応答の時間も設けられ、今回の研修内容の浸透も図ることができました。

今後も、研修担当の長田教諭を中心に、若プロメンバーの力量アップをめざし、計画的・組織的に研修を積み重ねていきます。



児童の対話を引き出す技を紹介！



工夫されたプレゼンに、魅了される！



質疑応答で、学びを確かにする！



クラブ紹介 with GIGA！興味・関心がUP！



5月12日（金）に、今年度のクラブ紹介が行われました。今回は、6年生がパソコンを活用して、クラブの活動内容やPRを行い、4年生以上の児童が各教室でモニターテレビを通じて説明を視聴するという形で実施されました。

どのクラブも、活動内容等をコンパクトにプレゼンシートにまとめ、各教室では熱心に聞き入る姿が見られました。紹介が終わると、各教室から質問があり、説明会場とつながって、やりとりがなされました。質問を終えた児童は、「ありがとうございました」と満足げな様子でした。クラブの発足がとても楽しみになる、すてきな紹介でした。



別室からフレゼン！6年生！



紹介に見入る4・5年生！



テレビを介して、質疑応答！

みんなで朝ラジし隊！見守り隊の皆さんとラジオ体操！

5月15日（月）～19日（金）までの1週間、昨年度より始めた「みんなで朝ラジし隊」の活動を行っています。これは、登下校時に通学の安全を見守ってくださっている、本校の見守り隊の皆様を朝の3S運動（あいさつし隊、朝ラジし隊、きれいにし隊）にお招きし、いっしょに活動していただく企画です。地域の方々が参加するというので、児童はいつもより一段と張り切って、あいさつをしたり、ラジオ体操をしたりする姿が見られます。ラジオ体操後も、いっしょに除草作業をしてくださり、環境整備にも尽力していただいています。

こうした「社会とつながり学ぶ」ことも、大切にしています。見守り隊の皆様、お忙しい中、ご参加いただき、ありがとうございました。



みんなで朝ラジ！パワフル！



手を振りあいさつ！



みんなで朝ラジ！



いっしょに貢献活動！

3める「きめる」「きわめる」「たしかめる」で本気！

今年度の重点テーマ「いざ、GO TO THE TEPPEN！（めざせ、最高峰！）」を達成するための手段として、3つのめるを共有しています。

「きめる」は、自分で選択・判断し、自己決定するということです。他者に言われてするのではなく、自分で決めて取り組むということで、意欲がアップします。その意欲に支えられ、「なるほど！そういうことか！」「もっと、考えたい！」「深めたい！」という「きわめる」につながっていくと考えます。そして、本当に自分に力がついたのかを「たしかめる」ことで、充実感・達成感を味わうことができ、自信につながっていくと思います。

「話したい!」「聴きたい!」「いっしょに考えたい!」という学習や生活をめざし、各教室で工夫を凝らした取組が行われています。その風景を、少し紹介します。

2年国語「たんぼぼのちえ」 これが、No.1!

たんぼぼの4つの知恵を読み取った後、「たんぼぼのちえの中で、自分だけのナンバー1をきめよう」という課題のもと、各自で選択・決定していきました。自分なりの思い、理由があるということで、真剣に考え、ノートに書き込む姿が印象的でした。

やはり、自己決定による学びは、意欲がアップするなど実感しました。



「さあ、No.1はどれかな!」

5年学活「アドジャン&絵描き狼」弾ける笑顔!

アドジャンでは、お題が決まるごとに楽しい会話が続きました。中でも、ドラえもんの秘密道具を1つ選択するお題では、同じ道具でも理由が異なり、その発想に笑いが起こりました。その後のグループみんなで絵を完成させる活動でも、お題を知らない一人を探りながら、協力し熱中して活動が続き、笑顔満開でした。



「家から学校まで、どこでもドア!」

4年学活「話し合い」楽しくサッカーをするには?

4年生は、休み時間によく遊ぶサッカーのチーム決めについて、白熱した議論がなされていました。「じゃんけんがいい」「得意な人が、順に選べばよい」「それは、最後に残っていく人がかわいそうだから、よくない」など、真剣に話し合う姿があふれていました。やはり、対話は必要感があり、自分事がポイントです。



「いやな気持ちにならない方がいい」



図書ボランティアによる読み聞かせ、スタート!

5月17日(水)の朝自習の時間に、低学年の各クラスで、図書ボランティアの皆さんによる読み聞かせが行われました。今年度最初の読み聞かせとなりました。

各教室では、1年生、2年生の実態に応じたお話が用意され、4人の図書ボランティアの皆さんの巧みな語りにより、児童はお話の世界に引き込まれていました。図書ボランティアの皆さん、今年度もよろしくお願ひします。



1年1組担当 安達さん!



1年2組担当 金田さん!



2年1組担当 作本さん!



2年2組担当 丸田さん!



5年総合、千里浜海岸へGO! ゴミの調査!



5月16日(火)の3・4限目に、5年生が総合的な学習の時間を活用して、千里浜海岸に行きました。5年生は毎年、身近な自然環境である千里浜海岸を様々な角度から調査しています。近年、砂浜の浸食やゴミの漂着など、千里浜海岸の環境は危惧されています。しかし、その一方で、護岸整備やクリーン活動等による環境保全・環境美化の意識も高まり、様々な関係機関が千里浜海岸のすばらしい環境を守る活動に尽力しています。

5年生は、今回、ゴミについて調査を行いました。今後はSDGsの視点も踏まえ、「車が走ることができる」砂浜、世界に誇るすばらしい千里浜海岸についての学びを深め、発信していきます。今後の学習への意欲付けとなる体験学習でした。



見つけたゴミを回収!



この日は多くの車が!



暑さに負けず協力して!



千里浜再生の看板!



編集後記「段取りよく、確実に学習環境を整備」! 熟練の技!

本校の用務員さんは、1年間の学校生活の流れを熟知し、タイムリーな業務をテキパキとこなしています。時期に応じた的確な仕事ぶりに、いつも感心しています。

草刈り機を使っての除草作業は、教室から離れた運動場の端から始まり、遠足などで児童がいないときは、教室横の中庭を中心に行い、授業への配慮があります。さらに、生活科の学習等で野菜の苗を植えるための畑の整備も、並行して行います。雨が降る日は、室内の清掃を中心に傷んだ箇所も修理も行い、そのマルチな才能に、助けられています。この段取り力と的確な作業。私達も見習って、業務改善に生かしていきたいものです。



暑さの中、草刈り!



畑の畝作り!